茨城県央地域
観光ガイドブック

いばらき県央
あす旅手帖



関東平野の東側に位置する茨城県。
その真ん中は茨城県央地域と呼ばれています。

都心から電車にゆられておよそ一時間。
気軽に来られて、ぐるっと周遊すれば
港町から里山までいいとこ取りできる地域です。

自然豊かな県央地域は、
季節の楽しみ方がダイナミック。
春夏秋冬の移り変わりを感じる
各地の花の名所では、絶景が広がります。

その土地の暮らしが表れる食べ物も自慢です。
食材のおいしさをそのまま生かした
県央地域のグルメは、
どれも素朴でふつうだけど、
いちばん美味しい食べ方ばかり。

こんな近くに、
驚きと笑顔を与えてくれる
場所がある。
県央地域へおでかけしたら、
あなたの明日が変わるかも。

P3-4 自然
P5-6 芸術・文化
P7-8 花ごよみ
P9-10 祭り・花火大会
P11-12 宿泊施設
P13 グルメ
P14 酒蔵・ワイナリー
P15 特産品
P16 お土産
P17-18 エリアマップ
P19 お問い合わせ

いばらき県央
あす旅手帖



見わたす限りってこういうこと

県央地域の絶景を味わえるおでかけスポットをご紹介。見わたす限りの花や自然はとにかくスケールが大きい！自然とふれあって心も身体もリフレッシュ。


5


3


1


6


4


2

多様な植物を楽しめる広大なサンクチュアリ

約600種、約5万本の植物を栽培している茨城県植物園と、約360種類の樹木や山野草が自生する県民の森。隣接するふたつの公園で豊かな自然林を感じられます。

6_茨城県植物園／茨城県民の森
那珂市戸4589 map A6
tel 029-295-2150

夕日に輝く筑波山の幻想的な景色

10/10、3/3の前後に見られる、筑波山の山頂に夕日が沈む景色はダイヤモンド筑波と呼ばれています。当日の気象条件などによって、多様な風景を楽しむことができます。

5_親沢公園
東茨城郡茨城町上石崎4144-4 map A5
tel 029-293-7441

江戸時代後期につくられた歴史ある藩校と庭園

学問の大成のために心身の安寧を大切にする「一張一弛（いっちょういっし）」の理念で作られました。近年はライトアップイベントなども開催される、人気の観光スポットです。

3_弘道館 map A3
水戸市三の丸1-6-29
tel 029-231-4725

4_偕楽園 map A4
水戸市常磐町1-3-3
tel 029-244-5454
（偕楽園公園センター）

浜辺の自然現象が映えスポットとして話題に！

満潮から干潮にかけての時間に、浜辺が海水で鏡のように反射する現象はリフレクションビーチと呼ばれ、誰でも簡単にSNS映えする写真を撮影することができます。

2_大洗サンビーチ
東茨城郡大洗町大貫町地先 map A2
tel 029-267-5111（大洗町商工観光課）

四季折々の美しい花景色を楽しめる全国屈指の絶景スポット

みはらしの丘では、春にはネモフィラ、秋には紅葉したコキアを楽しめます。また、園内にはカフェやレンタルサイクル、遊園地などもあり、一日中楽しめる公園です。

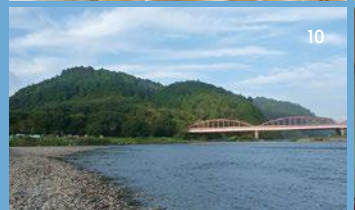
1_国営ひたち海浜公園
ひたちなか市馬渡字大沼605-4 map A1
tel 029-265-9001

旅をより楽しくする体験プログラム

旅の思い出をさらに深めたいなら、体験プログラムがおすすめ。県央地域の文化を体験して、オリジナルのお土産も作れます。


9


7


10


8

9_陶芸体験 map A9
日本遺産の焼き物文化を感じながら、ロクロや手ひねりで陶芸作品を作る体験ができます。軽飲食のできるカフェラウンジや展示室、お土産コーナーなども充実しています。
笠間工芸の丘｜笠間市笠間2388-1／tel 0296-70-1313

10_ハイキング map A10
清流那珂川と御前山とがおりなす光景は、「関東の嵐山」と呼ばれており、ハイキングコースが整備されています。那珂川では秋に鮭の遡上が見られることも。
御前山｜東茨城郡城里町御前山地内

7_ビール造り体験 map A7
雰囲気のある酒蔵で、自分好みのマイビールを作ることができます。仕上がったビールは4週間から1ヵ月半でお手元に届きます。
木内酒造｜那珂市鴻巣1257／tel 029-270-7955

8_納豆工場見学 map A8
ほとんどの工程がオートメーション化された工場では、スピード・技術に目を奪われます。併設される納豆博物館では、レアな納豆グッズも購入できます。
タカノフーズ納豆工場｜小美玉市野田1542／tel 0120-58-7010

文化にふれて感じてみよう

最先端のミュージアムから、伝統ある神社仏閣まで、多様な文化に触れることができるのも県央地域の魅力のひとつ。現代アートをゆっくり楽しんだり、お寺や神社をハシゴして御朱印集めをすることもできます。



世界レベルの芸術を楽しめる文化の発信地

世界的な指揮者・小澤征爾が館長を務め、音楽・演劇・美術の魅力あふれる様々な公演や展覧会を楽しめるほか、参加型プログラムも多く企画されています。タワー展望室からは水戸の風景が見渡せます。

1_水戸芸術館
水戸市五軒町1-6-8 map B1
tel 029-227-8111





太平洋に隣接する日本最大級の水族館

サメの飼育種類数は日本一。クラゲ大水槽や太平洋をバックにした「イルカ・アシカオーシャンライブ」も人気です。

2・3 ― アクアワールド大洗
東茨城郡大洗町磯浜町8252-3 map B2
tel 029-267-5151



子供から大人まで楽しく学べる科学館

原子力や放射線について、お子様はもちろん大人の方も楽しく学べる施設です。

6_原子力科学館
那珂郡東海村村松225-2 map B4
tel 029-282-3111

太平洋の大波に打たれる鳥居の絶景

古くから家内安全・海上交通の守り神として人々の信仰を集めている神社。海に浮かぶ「神磯の鳥居」は、絶景ポイントとして人気！

8_大洗磯前神社
東茨城郡大洗町磯浜町6890
tel 029-267-2637 map B6

神秘的な樹叢（じゅそう）がお出迎えする神社

樹齢300年を超える大木がトンネル状に立ち並ぶ参道や、海が見える鳥居など、フォトジェニックな風景が楽しめます。

9_酒列磯前神社
ひたちなか市磯崎町4607-2 map B7
tel 029-265-8220









松林に囲まれた歴史を感じる神社仏閣

大神宮は茨城のお伊勢さんとして親しまれている神社。村松虚空蔵堂は日本三体虚空蔵尊の一つで、厄除け・初詣にもおすすめ。

4_大神宮／5_村松虚空蔵堂 map B3
那珂郡東海村村松1／那珂郡東海村村松8
tel 029-283-1414／029-282-2022



1360年以上の歴史をもつお稲荷様

日本三大稲荷の一つとして全国から多くの方が訪れます。あらゆる殖産興業の守護神が祀られています。

7 ― 笠間稲荷神社
笠間市笠間1 map B5
tel 0296-73-0001

一年を通じて楽しめる四季のお花見

県央地域では一年を通じて様々なお花の見頃を楽しむことができます。季節ごとのお花見スポットをご紹介します。


5


6


7 ひぬまあじさいまつり


8


9

SUMMER 夏

5_ネモフィラ | 4月中旬～5月上旬
国営ひたち海浜公園
ひたちなか市馬渡字大沼605-4 map C6

6_つつじ | 4月中旬～5月上旬
笠間つつじまつり | **笠間つつじ公園**
笠間市笠間616-7 map C7

7_あじさい | 6月下旬～7月中旬
龍谷院
東茨城郡城里町下阿野沢1509 map C8
ひぬまあじさいまつり | **涸沼自然公園**
東茨城郡茨城町中石崎2263 map C9

8_しょうぶ | 6月中旬～下旬
青山花しょうぶ園
東茨城郡城里町下青山1346 map C10

9_ひまわり | 8月中旬～下旬
なかひまわりフェスティバル | **那珂総合公園周辺**
那珂市戸崎428-2 map C11


10


12 笠間の菊まつり


11 希望ヶ丘公園

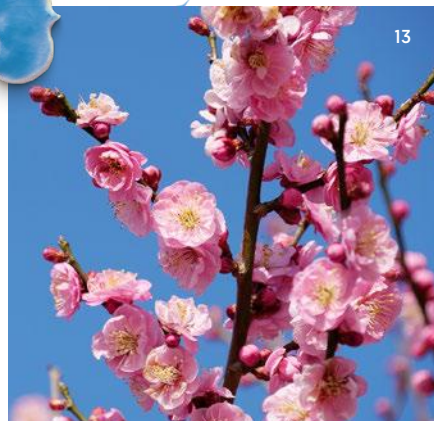
AUTUMN 秋

WINTER 冬

10_コキア |
緑葉＿7月中旬～9月下旬
グラデーション＿10月上旬
紅葉＿10月中旬
黄金＿10月下旬
国営ひたち海浜公園
ひたちなか市
馬渡字大沼605-4 map C6

11_コスモス | 9月中旬～10月
希望ヶ丘公園
小美玉市中台559 map C1
大井戸湖岸公園
小美玉市
下玉里2508-1 map C2

12_菊 | 10月中旬～11月下旬
笠間の菊まつり | **笠間稲荷神社ほか**
笠間市笠間1 map C12
大洗の菊まつり | **大洗磯前神社**
東茨城郡大洗町
磯浜町6890 map C13


13

13_梅 |
2月中旬～3月下旬
水戸の梅まつり |
偕楽園
水戸市常磐町1-3-3
map C14
弘道館
水戸市三の丸1-6-29
map C15

SPRING 春

1_菜の花 | 3月中旬～4月
希望ヶ丘公園
小美玉市中台559 map C1
大井戸湖岸公園
小美玉市下玉里2508-1 map C2

2_垂れ桜 | 3月下旬～4月上旬
小松寺
東茨城郡城里町上入野3912 map C3

3_桜 | 3月～4月
東海さくらまつり | **阿漕ヶ浦公園**
那珂郡東海村村松579 map C4

4_八重桜 | 4月中旬～下旬
八重桜まつり | **静峰ふるさと公園**
那珂市静1720-1 map C5


1 希望ヶ丘公園


3


2


4



花火大会

水戸黄門まつり
水戸偕楽園花火大会 | 7月下旬
千波湖 | 水戸市千波町3080 map D9

阿字ヶ浦海岸花火大会 | 7月下旬
阿字ヶ浦海岸 |
ひたちなか市阿字ケ浦町 map D10

大洗海上花火大会 | 7月下旬
大洗サンビーチ |
東茨城郡大洗町大貫町地先 map D11

那珂湊海上花火大会 | 8月上旬
那珂湊漁港 | ひたちなか市和田町 map D12

東海まつり花火大会 | 8月上旬
阿漕ヶ浦公園 | 那珂郡東海村村松579 map D13

ひたちなか祭り花火大会 | 8月下旬
陸上自衛隊勝田駐屯地 |
ひたちなか市勝倉3433 map D14

なかひまわりフェスティバル
ひまフェス花火 | 8月下旬
那珂総合公園周辺 | 那珂市戸崎428-2 map D15

県央地域の花火大会は一味違う！

夏になるとたくさんの花火大会が開催される県央地域。そのほとんどの花火の打上げを請負うのが、野村花火工業です。全国の花火大会で内閣総理大臣賞を合計19回受賞した花火師・野村陽一さんが演出を手がけています。



野村花火工業
代表取締役 野村陽一
明治8年創業の花火製造業者の4代目。平成元年に同社代表に就任し、数々の花火競技大会で優勝。個人向けのプライベート花火なども請負っている。

















1 2 4 5 6
7 8 9

1_笠間の陶炎祭（ひまつり） | 4月29日～5月5日
春に開催される笠間焼最大の陶器市。200軒以上の笠間の窯元・陶芸家が集まり、伝統的工芸品や個性的な芸術作品、クラフト工芸などを展示販売しています。
笠間芸術の森公園 | 笠間市笠間2345 map D1

2_かさま新栗まつり | 9月下旬もしくは10月上旬
笠間は日本一の栗の栽培面積を誇る町。栗の試食や販売、栗を使ったゲームなど、栗づくしのイベントです。栗を使った様々なスイーツも楽しめます。
笠間芸術の森公園 | 笠間市笠間2345 map D1

3_ひぬまdeマルシェ | 10月中旬
こだわりのおしゃれなハンドメイド作品やおいしい秋の味覚が並ぶ中、ハロウィンの時期に、大人も子どもも仮装して楽しめます。
涸沼自然公園キャンプ場 | 東茨城郡茨城町中石崎2263 map D2



4_大洗あんこう祭 | 11月中旬
大洗の冬の味覚「あんこう」を堪能するイベント。あんこう汁・あんこう鍋の販売はもちろん、あんこうの吊るし切りなどイベントも盛りだくさん。
大洗マリンタワー前芝生広場、大洗町商店街 map D3

5_東海I～MOのまつり | 11月23日
東海村の特産品である“さつまいも”をテーマにした、県内唯一のイモのおまつりです。東海村のマスコットキャラクター、イモゾーに会うことができます。
東海文化センター | 那珂郡東海村船場768-15 map D4

6_ガヤガヤ☆カミスガ | 偶数月の第1日曜（8月は除く）
JR水郡線上菅谷駅前の大通り、宮の池公園通りを歩行者天国にして開催されるイベント。軽食や菓子、雑貨など、多彩な業種の店舗が並びます。
宮の池公園通り（那珂市菅谷 JR上菅谷駅からすぐ） map D5

7_額田まつり | 3年に1度の夏・秋頃（次回は2021年）
明治初期に作られた彫刻造りの華麗な5台の山車が繰り出し、勇壮な太鼓ばやしとの競演が見られます。
鹿島八幡神社 | 那珂市額田北郷417 map D6

8_菅谷まつり | 3年に1度の8月15日（次回は2022年）
「菅谷のちょうちん祭り」や「大助まつり」ともよばれます。数百もの提灯をぶら下げた各地区9台の山車の繰り込みと、ご神刀による火切り神事がみどころ。
鹿島神社 | 那珂市菅谷2345 map D7

9_水戸黄門まつり 本祭 | 8月上旬
日本最大級の「ふるさと神輿」の渡御、日本三大提灯産地・水戸の「水府提灯」の伝統を取り入れた提灯行列、関東最大級の山車の叩き合いなどを間近で体感。
国道50号（水戸駅北口～大工町交差点間） map D8

県央地域のアツい祭りで魅力を深掘り！

県央地域では豊かな食やクラフトを楽しめるイベントが盛りだくさん。伝統のお祭り・花火大会に出向いてみれば、人のアツさを感じられるはず。



水戸の街からほど近い、森の中に佇む迎賓館。高級感あふれるインテリアに囲まれて、日常の喧騒から離れられる場所。

水戸プラザホテル
水戸市千波町
2078-1 map E3
tel 029-305-8111



大洗海岸の目の前に立ち、最上階の展望大浴場からは太平洋の大海原を見渡せます。バイキングプランが評判。

大洗ホテル
東茨城郡大洗町
磯浜町6881 map E4
tel 029-267-2151

森の中で自然を感じる上質な非日常空間



こだわりのインテリアが配置されたグランピングテントやキャビンで、上質な非日常の空間を楽しめます。ゆったりとした時間を贅沢に味わえます。

ETOWA KASAMA
笠間市上郷2775-7 map E1
tel 0299-56-7075





ただ泊まるだけじゃもの足りないあなたへ

県央の絶景を堪能したら、夜は素敵なお宿に泊まるもよし、自然を味わうキャンプもよし。寝ている間も旅を満喫できる、宿泊施設と天然温泉をご紹介します。



1_北山公園
さわやかな自然の中で、オートキャンプやバーベキューが楽しめます。四季折々の植物が観察できる癒しの空間です。
笠間市平町1416-1 map E5
tel 0296-78-3911



2_涸沼周辺のキャンプ場
ファミリー向けの涸沼自然公園、絶景が楽しめる親沢公園、釣りやサイクリングが楽しめる広浦公園など個性豊かなキャンプ場がたくさんあります。
東茨城郡茨城町中石崎2263 map E6
tel 029-293-7441



3_ふれあいの里
水戸ICから車で約10分。カラフルなキャビン、オートキャンプ、バーベキュー、天文台、ピザ焼き体験など遊び方はいろいろ。日帰りでも宿泊でも楽しさいっぱい。
東茨城郡城里町上入野4384 map E7
tel 029-288-5505









4_潮騒の湯
東茨城郡大洗町
大貫町256-25 map E8
tel 029-267-4031

5_阿字ヶ浦温泉のぞみ
ひたちなか市
阿字ヶ浦町3290 map E9
tel 029-265-5541

6_ひたちなか温泉 喜楽里別邸
ひたちなか市
大字市毛640-2 map E10
tel 029-229-2641

7_小美玉温泉 湯〜GO!
小美玉市上吉影58-1 map E11
tel 0299-53-0059

8_ホロルの湯
東茨城郡城里町
下古内1829-3 map E12
tel 029-288-7775









波打ち際で「ひとやすみ」五感を洗う海辺の別邸

リビングやテラスを備えた8つの客室は、全てオーシャンビュー。木のぬくもりが感じられる邸内で別荘のように過ごせます。

里海邸 金波楼本邸
東茨城郡大洗町
磯浜町6883 map E2
tel 029-267-2101



酒蔵・ワイナリーを訪ねてみよう

県央地域では、古くから那珂川や筑波山の水系を利用した酒造りが行われてきました。酒蔵では見学や醸造を体験することができます。

1 | 吉久保酒造
水戸市本町3-9-5 map F1
tel 029-224-4111
酒蔵見学



2 | Domaine MITO 泉町醸造所
水戸市泉町2-3-17 泉町会館一階裏側 map F2
tel 029-210-2076 080-4405-2474
醸造体験



3 | 笹目宗兵衛商店
笠間市笠間1339 map F3
tel 0296-72-0021
酒蔵見学



4 | 磯蔵酒造
笠間市稲田2281-1 map F4
tel 0296-74-2002
酒蔵見学

5 | 須藤本家
笠間市小原2125 map F5
tel 0296-77-0152
酒蔵見学



6 | 明利酒類 別春館
水戸市元吉田町327 map F6
tel 029-246-4811
展示室見学 試飲



7 | 木内酒造
那珂市鴻巣1257 map F7
tel 029-270-7955
酒蔵見学
醸造体験 → P4



8 | 月の井酒造店
東茨城郡大洗町 磯浜町638 map F8
tel 029-266-2168
酒蔵見学

酒蔵・ワイナリーを訪問する際は、予約が必要な場合がありますので、必ず事前にお問い合わせください。

県央の名物グルメ四選

海あり山ありの県央地域では、長年地元の人たちに愛されるおいしいものがたくさん。県央地域の名物グルメをご紹介。

あんこう鍋

「西のふぐ、東のあんこう」と称される茨城の代表食材。港町の大洗を中心に、冬に食べられます。あん肝を溶いたスープで煮込んだ鍋は、極上の一品です。



うなぎ

昔の水戸周辺は湿地帯が多く、うなぎが獲れたため、水戸市には老舗のうなぎ屋さんが店を構えています。近年貴重な食材になっていますが、今でも涸沼で天然うなぎが釣れることも。



生しらす丼

生しらすは大変デリケートで劣化が早く、漁当日でなければ食べられない一品。漁港の周辺で食べられます。旬の季節の春と秋には、朝からお店に行列ができるほどです。



スタミナラーメン

ものづくりの町としても栄えるひたちなか市などで親しまれているラーメン。野菜やレバーなど具だくさんな甘辛い餡が麺にかかった、地元民熱愛のご当地グルメです。



茨城の観光とグルメをさらに詳しく知るならこちらも

茨城をたべよう
旅先のおいしい食べ物を知るには、地元の生産者さんの声が聞きたいところ。「茨城をたべよう」では季節の食材や名産品の情報を発信しています。
https://www.ibaraki-shokusai.net/

観光いばらき
「観光いばらき」では、県内の観光情報に加えて、定番の名産品を深堀りして紹介しています。名物の歴史や特徴を知って、より深く味わってみましょう。
https://www.ibarakiguide.jp/

いばらき 県央みやげ

楽しい旅の終わりに
お家に帰ってからも
余韻に浸りながら県央地域を
思い出せるお土産を紹介します。

1_おみたまヨーグルト｜小美玉ふるさと食品公社
酪農が盛んな小美玉市で作られる、ミルク感たっぷりのヨーグルト。定番のプレーンはもちろん、季節のフルーツを加えた限定商品も人気です。
小美玉市山野1628-42 map G1
tel 0299-56-6991

2_おちぼ栗｜グリュイエール
栗の栽培面積日本一の笠間市で作られる、栗のパウダーを練りこんだクッキー。しっとりほろほろした食感が人気の、可愛らしいお土産です。
笠間市下市毛285 map G2
tel 0296-72-6557

3_お茶葛餅｜茶舗牧ノ原
「いばらき県央特選お土産」に2年連続で認定された、茶舗牧ノ原の「お茶葛餅」。甘さ控えめで上品な大人スイーツです。
水戸市見川2-108-26
一周館A棟311号室 map G3
tel 0120-8924-01

4_しらすせんべい｜飯岡屋水産
創業50年の歴史をもつ、水産品加工会社の職人が作るしらすせんべい。大洗産のしらすを使用し、その日の気温や湿度によって焼成時間を変えながら手作りしています。
東茨城郡大洗町磯浜町679 map G4
tel 029-267-2839

5_ほしいも
ひたちなか市・那珂市・東海村などで生産されるほしいも。国内の生産量の約95%がこの地域で作られています。いもの品種や干し方は様々で、お気に入りのタイプを探してみるのもおすすめ。

6_徳川将軍珈琲｜サザコーヒー
ひたちなか市に本店を構える名店サザコーヒーが作った徳川将軍珈琲。最後の将軍徳川慶喜が飲んだとされるコーヒーを再現した一品です。
ひたちなか市共栄町8-18 map G5
tel 029-274-1151



いばらき 県央定食

自然が豊かで農業や漁業が盛んな県央地域。
地元の人から愛される特産品の
食材を集めてみました。

1_干物｜ひたちなか市
漁港に隣接した那珂湊おさかな市場などには、魚介の旨味がぎゅっとつまった手作り干物が並びます。

2_レッドポアロー｜城里町
城里町の名産品として生産される根元が赤いねぎ、レッドポアロー。甘みが強く、生のままでも食べられます。

3_ひまわりオイル｜那珂市
加熱せずに、サラダやマリネにも使えるひまわりオイル。広大なひまわり畑が広がる那珂市で作られています。

4_納豆｜水戸市
言わずと知れた水戸の名産品・納豆。日常食としてだけでなく、贈り物としての高級納豆も人気です。

5_お米｜城里町
品評会で受賞経験もある「ななかいの里コシヒカリ」など、城里町では品質にこだわったブランド米が生産されています。

6_大和しじみ｜茨城町
茨城町が面する涸沼では、淡水と海水が混ざり合い、養分が豊富になるため、粒の大きい大和しじみが獲れます。

7_ぶどう｜東海村
都市近郊型農業が推進される東海村では、新鮮なフルーツが生産され、ぶどうやいちご、梨などが特産品になっています。

8_古内茶｜城里町
城里町古内地区には茶園が立ち並び、茶畑が広がります。近年は定番の緑茶だけでなく、和紅茶なども人気です。



また行きたくなる いばらき県央地域それぞれの町

漁港から里山まで、さまざまな町があるいばらき県央地域。最後に、それぞれの市町村の特徴をおさらいします。豊かな土地の魅力を味わいに、また来てくださいね。



那珂市

四季折々の花が美しい町。春は八重桜が咲き誇り、夏には広大なひまわり畑が広がります。また、茨城県植物園には多種多様な植物が栽培され、一年中自然を楽しむことができます。

城里町

自然ゆたかな里山の町。山間の土地を生かしてさまざまな名産品が作られ、古くからお茶の名産地としても知られています。ほっと一息つきたいときにぴったりな場所。

水戸市

今も息づく歴史を感じる町。市街地エリアと自然が近くにあるので、水戸芸術館でアートに触れて、千波湖で水辺の生き物を眺めてまったりするのもおすすめ。

笠間市

里山の中に佇む芸術家を育む町。笠間稲荷神社門前通りの賑わいから少し足を延ばせば、カフェや陶芸家のアトリエにも出逢えます。栗の名産地ならではの絶品スイーツも楽しめます。

茨城町

涸沼湖畔での外遊びが楽しい町。サイクリングロードも整備されています。キャンプ場からは涸沼越しにそびえる筑波山の絶景を見ることができます。定番のお土産は涸沼のしじみ。

小美玉市

乳製品がおいしい酪農の町。ヨーグルトや、ミルクをたっぷり使ったお菓子はお土産に人気です。茨城空港があり、空の玄関口として県外からたくさんの人を迎えています。



茨城空港

シンプルかつコンパクトな造りでチェックインから搭乗までの移動もラクラクです。送迎デッキからは間近で離発着する旅客機を眺めることができます。

ひたちなか海浜鉄道湊線駅名標デザイン

地域の特徴を捉えた可愛いデザインが人気の駅名標。地域の魅力が一目で伝わるユニークなデザインが話題となり、2015年度グッドデザイン賞を受賞しました。

東海村

伝統文化と最先端技術が共存するハイブリッドな町。神社仏閣と、科学館を一挙に楽しめます。都市近郊型の農業が推進されており、フレッシュなフルーツや野菜をいつでも楽しめます。

ひたちなか市

絶景が楽しめる、花と海の町。国営ひたち海浜公園のネモフィラやコキア、酒列磯前神社の樹叢は必見。旅のごちそうには、新鮮な海の幸たっぷりの海鮮丼と、ほしいもスイーツがおすすめ。

大洗町

海水浴場や素敵な旅館を擁するリゾートの町。大洗サンビーチ海水浴場は、砂浜が鏡のように反射する「リフレクションビーチ」として有名。漁港もあり、海の幸の宝庫です。



あす旅
HEART OF IBARAKI

いばらき県央地域観光協議会の
公式ホームページ「あす旅」。
「私がシフトする、明日が変わる。」をコンセプトに
県央地域の魅力を発信しています。

http://www.ibaraki-kenou.com

問合せ先一覧

**いばらき県央地域
観光協議会事務局／
水戸市観光課**
水戸市中央1-4-1
tel 029-224-1111

水戸観光コンベンション協会
水戸市三の丸1-5-38
茨城県三の丸庁舎1階
tel 029-224-0441

笠間市観光課
笠間市中央3-2-1
tel 0296-77-1101

笠間観光協会
笠間市笠間1538-2
tel 0296-72-9222

ひたちなか市観光振興課
ひたちなか市東石川2-10-1
tel 029-273-0111

ひたちなか市観光協会
ひたちなか市東石川2-10-1
tel 029-273-0116

**那珂市商工観光課／
那珂市観光協会**
那珂市福田1819-5
tel 029-298-1111

小美玉市商工観光課
小美玉市堅倉835
tel 0299-48-1111

小美玉観光協会
小美玉市小川4-11
tel 0299-37-1255

**茨城町商工観光課／
茨城町観光協会**
東茨城郡茨城町小堤1080
tel 029-292-1111

大洗町商工観光課
東茨城郡大洗町
磯浜町6881-275
tel 029-267-5111

大洗観光協会
東茨城郡大洗町磯浜町8249-4
tel 029-266-0788

**城里町まちづくり戦略課／
城里町観光協会**
東茨城郡城里町石塚1428-25
tel 029-288-3111

**東海村産業政策課／
東海村観光協会**
那珂郡東海村舟石川駅東3-1-1
東海村産業・情報プラザ
「アイヴィル」内
tel 029-287-0855

発行｜いばらき県央地域観光協議会　表紙イラスト・陶板制作｜生天目響子　イラスト｜小春あや　アートディレクション・デザイン｜DIVE
本ガイドブックに掲載されている情報は、新型コロナウイルス感染症の状況等により、内容が変更になる場合がありますので、
最新情報は各施設・各主催者のホームページ等でご確認ください。